

※休診日※

4・6・13・18・  
20・27

※18日はごはん・薬のみ対応します

※午前のみ※

2・11・21・25



院長室

まだまだ寒いですが、もうすぐ春ですね♪

今年は記録的な積雪となっている地域も多く、まだまだ寒い日が続いてますね。季節の変わり目は体調を崩しやすいと言います。ワンちゃん・ネコちゃん含め、ご家族の皆様はいかがですか？お風邪などひかれないようお気を付けてください。



フィラリア予防の季節がやってきました！！

◆ フィラリア症とは？

蚊が媒介する寄生虫感染による病気です。フィラリアは成虫になると最大30cmになり、肺動脈や心臓に寄生します。感染すると血液の流れが妨げられ、様々な症状が出ます。最悪、死に至る場合もあります。

◆ フィラリア症の予防

フィラリア症の予防は、体内に侵入したフィラリア子虫を駆除するお薬を投与します。お薬は一般的な経口薬の他、注射のタイプもあります。

◆ 予防期間

経口薬は5月から12月までの8か月間、月1回与えます。注射は年1回病院で接種することで1年間効果を発揮します。

◆ フィラリア症になったら

フィラリア症の治療には薬で時間をかけて駆除する方法があります。

また、急性に症状が悪化した場合、首の血管から特殊な器具をいれて虫を取り除く緊急手術を行うこととなります。

いずれの治療もリスクが大きく、途中で命を落としてしまうこともあり、感染を未然に予防することが大切です。



フィラリア  
予防注射  
**10%OFF**  
3月31日まで！

ノミダニ予防  
ご相談ください  
フィラリア合剤  
飲み薬  
スポット  
選べます

3月2日より、2018年度の狂犬病接種期間が始まります。

病院で接種する際は診察も一緒に行えますので健康に不安がある子にオススメです。

詳しくはスタッフまでお問い合わせください！

☆ホームページにバックナンバーを掲載しました過去に発行したニュースレターをいつでもご覧にすることができます！

※PDFを表示できる環境が必要です。

オノデラ動物病院

TEL : 022-767-7566

HP : onodera\_grupo.jp



※休診日※

4・6・13・18・  
20・27

※18日はごはん・薬のみ対応します

※午前のみ※

2・11・21・25



院長室

まだまだ寒いですが、もうすぐ春ですね♪

今年は記録的な積雪となっている地域も多く、まだまだ寒い日が続いてますね。季節の変わり目は体調を崩しやすいと言います。ワンちゃん・ネコちゃん含め、ご家族の皆様はいかがですか？お風邪などひかれないようお気を付けてください。



ノミ・マダニを予防して快適な生活を！！

ノミ・マダニといった外部寄生虫は、ヒトとそれ以外の哺乳類に共通して感染する【**人獣共通感染症**】をもたらします。近年では、**SFTS(重症熱性血小板減少症候群)**という、致死性のウイルスを媒介するとして、話題になりました。人と動物の両方の家族を守るため、そして地域の安全と安心のため、確実なノミ・マダニ予防をオススメします。

◆ 予防期間

ノミは室内であれば通年予防が必要になります。マダニは気温10℃あれば活動するといわれ、4月～11月まで予防が必要です。

◆ 予防薬の種類

ネコちゃんのノミ・マダニ予防薬は一般的にスポット剤(滴下タイプ)が多く使用されています。ノミ・マダニと消化管の寄生虫を駆除する効果が一緒になったお薬もあります。※お取り寄せの薬です

◆ 確実な予防のために

ノミ・マダニ予防薬はホームセンターなどでも購入できますが、その多くが動物用医薬部外品で十分な効果が得られない場合があります。せっかく予防するのならしっかり効果のあるものを選びましょう。動物病院で取り扱う予防薬は全て動物用医薬品で臨床試験済みのものです。



混合ワクチン

いつ、どこでかかるかわからない感染症  
大切な猫ちゃんと、同じ地域に住む他の猫ちゃんたちのために、ワクチンで予防できる病気はしっかり予防しましょう。

ワクチンで予防できる病気には以下のようなものがあります

- 猫ウイルス性鼻気管炎
- 猫カリシウイルス感染症
- 猫汎白血球減少症
- 猫白血病ウイルス感染症
- 猫クラミジア感染症

◎猫にフィラリア予防は必要？  
猫がフィラリアに感染すると、子虫が肺などを移動するときに炎症を起こし、慢性的な呼吸器症状を起こすことが知られています。寄生する親虫の数が少なく、検査で発見されないため、診断が遅れることがあり、近年では猫もフィラリア予防を行うことが推奨されるようになっていきます。

☆ホームページにバックナンバーを掲載しました  
過去に発行したニュースレターをいつでもご覧にすることができます！

※PDFを表示できる環境が必要です。

オノデラ動物病院

TEL : 022-767-7566

HP : onodera\_grupo.jp

